

# AOI Pro.

第54期 第2四半期報告書

2016年4月1日から2016年9月30日まで

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当第2四半期のグループ業績につきましては、売上高・利益ともに期初に公表している業績予想を若干下回る結果となりましたが、主力である広告制作事業の受注高・受注残高は前年同期を大きく上回り、成長領域と位置付けるデジタル関連の売上高も増加したことから、期初の想定どおりに推移しているものと考えております。

しかしながら、広告事業を取り巻く環境は私の想像を超えて変化のスピードを速めており、この変化への対応とさらなる成長のために、本年10月に設立54年目を迎えた当社はこれまでで最も大きな決断をいたしました。すなわち、株式会社ティー・ワイ・オー（東証一部上場、以下「TYO」）との経営統合です。

9月27日に開催した臨時株主総会において、株主の皆様にご承認いただきましたとおり、当社とTYOは、2017年1月4日に共同持株会社「AOI TYO Holdings株式会社」を設立、その株式を上場し、皆様にお持ちいただいている当社株式1株に対してこの新会社の株式1株を割当交付いたします。

業界をリードする新たなグループとして、先進的なビジネスモデルを構築するとともに、魅力あるサービスを提供し、広告業界そして業界の枠を越え、より力強いパートナーとしてお客様の発展に寄与していきます。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



代表取締役 グループCEO

中江 康人

## Q.当第2四半期の業績について

当第2四半期連結累計期間の業績は下表のとおりです。

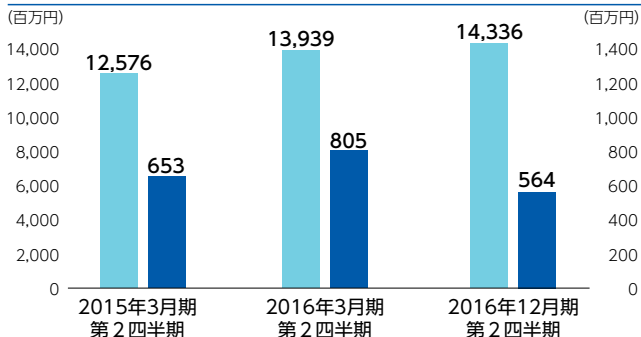
		前年同四半期比
売上高	144億3千8百万円	103.2%
営業利益	5億9千3百万円	77.3%
経常利益	5億8百万円	67.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2億2千6百万円	58.8%

### ① 広告制作事業

わが国経済の動きや顧客企業の事業環境判断を反映して、広告需要は引き続き堅調に推移しています。こうした中、当社グループは、主力の映像制作事業を中心に着実に受注を重ねてきたことや、成長領域と位置付けるデジタル関連の売上も増加したこと等により、売上高は前年同四半期比増加しました。

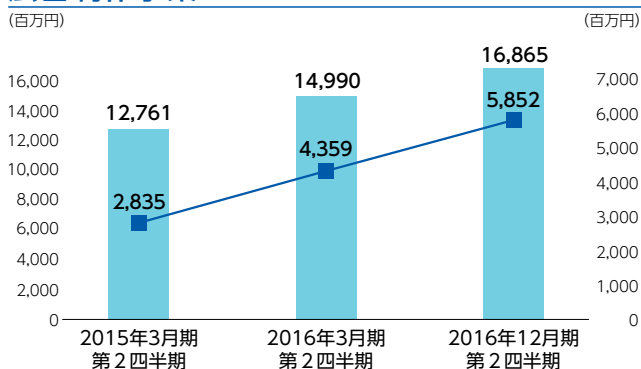
一方でセグメント利益は、2015年3月に策定した中期経営計画に沿った新規事業推進や業務効率化(IT化)などの経営改革を進めるための戦略的支出等により、前年同四半期比減少しました。

### 広告制作事業



受注状況も、堅調に推移しています。

### 広告制作事業



### ② 写真スタジオ事業

売上高は1億1百万円(前年同四半期比186.3%)と、2015年10月・12月にオープンしたららぽーと海老名店・立川立飛店の貢献による増収があった一方で、オープン後間もないことから、そのコスト増をカバーするには至っておらず、セグメント損失は5千5百万円(前年同四半期はセグメント損失4千3百万円)となりました。



## Q.決算期の変更、業績予想及び配当予想の修正について

2016年9月27日開催の臨時株主総会の決議により、決算期を従来の3月31日から12月31日に変更いたしました。決算期変更の経過期間となる第54期事業年度は2016年4月1日から2016年12月31日までの9ヶ月間となります。これに伴い、以下のとおり業績予想の修正

### 業績予想の修正

(単位：百万円)

	12ヶ月決算		9ヶ月決算
	2016/3月期 実績	2017/3月期 前回発表予想	2016/12月期 修正予想
売上高	32,060	33,800	23,900
営業利益	2,491	2,630	1,600
(営業利益率)	7.8%	7.8%	6.7%
経常利益	2,302	2,630	1,600
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,098	1,300	780

及び配当予想の修正をいたしました。

期末の配当につきましては、2016年12月31日を基準日とする1株当たり12円の配当予想としています。配当のお支払いは2017年3月となる予定です。

### 配当予想の修正

	12ヶ月決算		9ヶ月決算
	2016/3月期 実績	2017/3月期 前回発表予想	2016/12月期 修正予想
1株当たり当期純 利益※	87.02円	101.62円	60.97円
1株当たり配当額	27円	31円	19円
(うち中間配当額)	7円	7円	7円
配当性向 (連結ベース)	31.0%	30.5%	31.2%

※本項の金額算定上の基礎となる普通株式数は、株式給付信託(BBT)の信託財産を控除対象の自己株式に含めず算定しております。

## 株主名簿管理人の変更

2016年12月3日より、株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関を従来の三菱UFJ信託銀行株式会社から三井住友信託銀行株式会社に変更いたしました。

なお、株主の皆様が保有されている株式は、2017年1月4日をもってAOI TYO Holdings株式会社の株式に移転いたしますが、同社の株主名簿管理人も三井住友信託銀行株式会社となります。

## 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(連絡先)

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
フリーダイヤル 0120-782-031

## 2017年1月4日、 AOI TYO Holdings株式会社を設立します

当社は、株式会社ティー・ワイ・オー（TYO）と、2017年1月4日をもって、共同株式移転により共同持株会社「AOI TYO Holdings株式会社」を設立し経営統合を行うことについて、2016年9月27日開催の当社臨時株主総会においてご承認いただきました。

経営統合により、業界をリードする新たなグループ企業として先進的なビジネスモデルを構築するとともに魅力あるサービスを提供し、アジアNo.1の映像を主とする広告関連サービス提供会社として、すべてのステークホルダーに貢献する企業となることを目指します。

## AOI TYO Holdings株式会社の概要

所在地	東京都港区白金一丁目27番6号		
取締役	代表取締役	吉田 博昭	現TYO会長
	代表取締役	中江 康人	現AOI Pro.代表取締役社長執行役員グループCEO
	専務取締役	譲原 理	現AOI Pro.代表取締役副社長執行役員グループCFO
	常務取締役	上窪 弘晃	現TYO代表取締役副社長
	取締役 (監査等委員)	八重樫 悟	現AOI Pro.取締役(常勤監査等委員)
	社外取締役 (監査等委員)	小久保 崇	現TYO社外取締役
	社外取締役 (監査等委員)	高田 一毅	現AOI Pro.社外取締役(監査等委員)
	社外取締役 (監査等委員)	萩原 義春	現TYO常勤監査役
事業内容	傘下子会社及びグループの経営管理並びにこれに付帯又は関連する業務		
資本金	50億円		
決算期	12月31日		

「より大きなシェア」「より強い交渉力」「より強靱な資本」

## アジアNo.1の映像を主とする広告関連サービス提供会社へ

### AOI TYO Holdings

#### AOI Pro.

- TVCM制作業界最大手の一社
- 1963年設立
- 東証一部上場
- 年商：320億円  
(2016.3月期)
- 連結従業員数：893名  
(2016.9.30現在)



- TVCM制作業界最大手の一社
- 1982年設立
- 東証一部上場
- 年商：298億円  
(2016.7月期)
- 連結従業員数：891名  
(2016.7.31現在)

## 両社が生み出すシナジー

### ① TVCM制作を主とする広告映像制作事業の強化

両社のコアである広告映像制作事業は、従来のブランドを維持しつつ、収益力・コスト競争力の強化と新技術の共同開発を推進していきます。

AOI Pro.

×

**TYO**  
spirit of Tokyo

#### ブランド競争力の維持

- 両社ブランドの継続、競合関係の維持

#### 収益力・コスト競争力の強化

- 人材教育・業務効率化施策の共通化
- 仕入れの共同化
- ポストプロダクション部門や撮影機材レンタル部門の相互融通

#### 新たな映像制作技術の開発

- 広告映像にとどまらない、VR (仮想現実)・AR (拡張現実) などの共同開発

### ② 動画コンテンツマーケティング事業の推進

拡大を続けるオンライン動画市場において、当社が提供するソリューションと、TYOが保有する営業体制とのシナジー効果が期待できます。

AOI Pro.

×

**TYO**  
spirit of Tokyo

強み

オンライン動画の  
ソリューション提供

ターゲットの選定、コンテンツ制作、広告配信まで、ワンストップで提供

強み

営業体制

顧客ニーズを引き出しソリューションを開発するための営業体制、ノウハウ

### ③ 海外事業の加速化

両社の海外展開は機能重複がなく、クライアントを日系企業から現地企業へと拡大する方針も一致しているため、両社拠点を相互活用することでアジア戦略を加速化していきます。

AOI Pro.

×

**TYO**  
spirit of Tokyo

主に広告映像制作  
ビジネスによる  
海外展開



主に広告会社との  
M&Aによる  
海外展開



## 1. 保有しているAOI Pro.株式はどうなりますか？何か手続きが必要ですか？

経営統合直前の2017年1月3日時点で保有する当社株式数に応じて、2017年1月4日にAOI TYO Holdingsの株式が割当交付されます。

割当は自動的に行われますので、株主の皆様におかれましては、特に必要となるお手続きはございません。

## 2. 株式移転比率はどうなりますか？

両社の株主に対し、次のとおりAOI TYO Holdingsの普通株式を割当交付いたします。

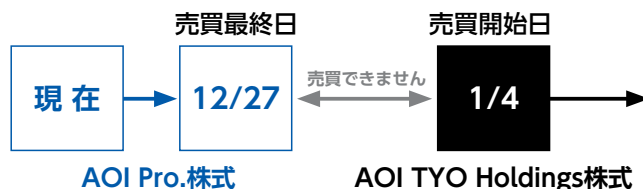
なお、AOI TYO Holdingsの単元株式数は100株です。

AOI Pro. 1株に対し	1株
TYO 1株に対し	0.18株

## 3. 売買の取扱いのスケジュールはどうなりますか？

当社株式は2016年12月28日に上場廃止となりますので、市場で取引できるのは2016年12月27日までとなります。

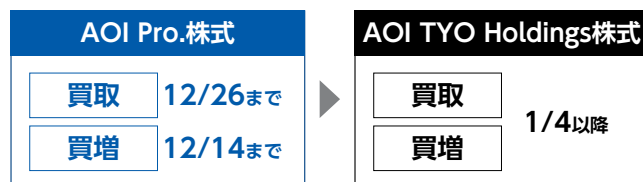
2017年1月4日以降は、AOI TYO Holdings株式の市場取引が東京証券取引所にて可能となります。



## 4. 単元未満株式の買取・買増のスケジュールはどうなりますか？

100株未満の株式の買取・買増については、次のとおり株主名簿管理人に到達するようご請求ください。

なお、ご請求が株主名簿管理人事務取扱場所に到達するまでの日数は証券会社等により異なりますので、お取引されている証券会社等にご確認ください。



## 5. 今後の配当はどうなりますか？

2016年12月31日を基準日とする剰余金の配当を予定しています。配当のお支払いは2017年3月となる予定です。経営統合後の配当方針、配当金、配当金支払時期については決定次第お知らせいたします。

## 6. 株主優待はどうなりますか？

経営統合後の株主優待については、決定次第お知らせいたします。

## 最近の当社作品紹介

### 国内最大の広告祭「ACC CM FESTIVAL」でグランプリをダブル受賞、ほか多数受賞

フィルム部門Aカテゴリーで  
総務大臣賞/ACCグランプリを受賞  
<au「au ガラホ 海の声」他計12作品>

AOI Pro.

当社制作チームと監督の浜崎慎治氏(写真右から2番目)が贈賞式に参加しました。

AOI Pro.

KDDI au  
「春のトビラ・みんながみんな英雄」

フィルム部門Bカテゴリーで  
総務大臣賞/ACCグランプリを受賞  
<END ALS「I'M STILL」>

AOI Pro.

担当プロデューサーの村田淳一が贈賞式に登壇しました(写真右)。

AOI Pro.

一般社団法人END ALS  
「I'M STILL」

個人に贈られるクラフト賞を  
プロデューサー2名が受賞  
<カロリーメイト「見せてやれ、底力。」>

AOI Pro.

AOI Pro.

クラフト賞を受賞したプロデューサーの山田博之(写真左)と川口正太(写真右)。

AOI Pro.

大塚製薬 カロリーメイト  
「見せてやれ、底力。」

## TV COMMERCIALS

AOI Pro.

リクルートホールディングス リクナビNEXT  
「応援歌」①

AOI Pro.

アマゾンジャパン Prime  
「Prime Dog 当日お届け」

AOI Pro.

ジーユー GU プリーツスカート  
「アラレガスカート!？」



## MOVIE

# AOI Pro.

©2016「永い言い訳」製作委員会

映画「永い言い訳」  
当社出資・制作作品

## AOI Pro.

### ストーリー

人気作家の津村啓こと衣笠幸夫(本木雅弘)は、妻・夏子(深津絵里)が、旅先で不慮の事故に遭い、親友とともに亡くなったという知らせを受ける。まさにその時、不倫相手と密会していた幸夫は、世間に対して悲劇の主人公を装うことしかできない。そんなある日、妻の親友の遺族、トラック運転手の夫・陽一(竹原ピストル)とその子どもたちに出会った幸夫は、ふとした思いつきから幼い彼らの世話を買って出る。子どもを持たない幸夫は、誰かのために生きる幸せを初めて知り、虚しかった毎日が輝きだすのだが…。

「ゆれる」や「ディア・ドクター」を手がけた西川美和監督の最新映画で、主演に本木雅弘さんを迎え、2016年10月14日から全国公開されました。2016年9月に「第41回トロント国際映画祭」、10月に「第11回ローマ国際映画祭」で上映され、国内外から注目を集めています。

## TV DRAMA

# AOI Pro.

©小川彌生／講談社

ドラマ「きみはペット」  
当社出資・制作作品

原作は2000年から2005年に講談社「Kiss」で連載され、累計発行部数420万部を記録した小川彌生さんの少女漫画。2003年に日本でドラマ化、2011年に韓国で映画化された人気作品で、今回再び実写ドラマ化されることが決定しました。高学歴で容姿端麗のキャリアウーマン・巖谷澄麗役に入山法子さん、謎のペット志望のイケメン男子“モモ”こと合田武志役に志尊淳さんを迎え、2017年にフジテレビ地上波にて放送予定です。

※著作権保護のため作品画像のWEB掲載はしておりません

## VRコンテンツ紹介

### 当社初のVR(仮想現実)コンテンツ 没入感の高い野球体験を可能にする! 「VR Dream Match - Baseball」を発表

当社は(株)バスキュールと共同でVRコンテンツ「VR Dream Match - Baseball」を開発し、9月にアメリカ・カリフォルニア州のシリコンバレーにて発表を行いました。

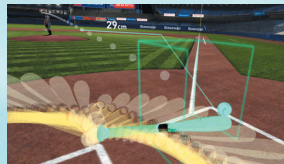
「VR Dream Match - Baseball」は、ヘッドマウントディスプレイを装着することによって、野球選手の実際の投球をキャッチャーとして「捕る」・バッターとして「打つ」という没入感の高い野球体験を人々に提供するVRコンテンツです。

多くのメディアで取り上げられたほか、11月には日本テレビ主催の「カラダWEEK presents NTV SPORTS LAB」、読売新聞主催の「オトナのスポーツテスト」に出展し、一般の方々からも好評をいただきました。

今後はVR/AR事業に本格的に参入していくことを見据え、体制の強化を図ってまいります。また、2017年1月4日付を予定しているTYOとの経営統合を機に、両社の経営資源を集結することでVR/AR等の新たな映像制作技術の開発を積極的に進めてまいります。

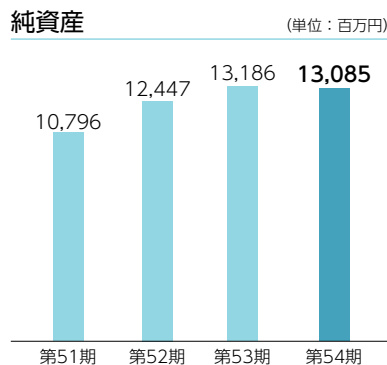
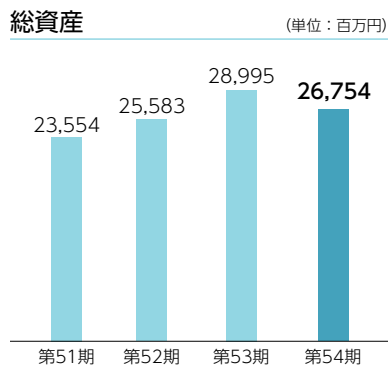
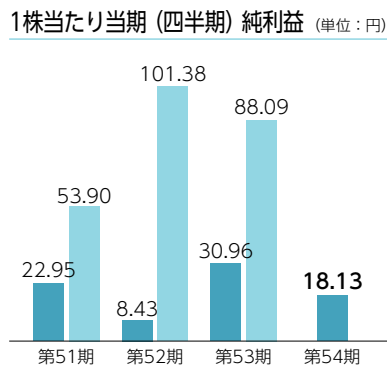
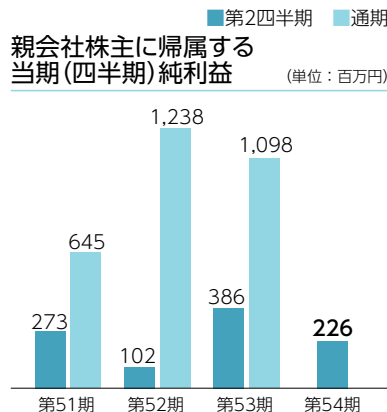
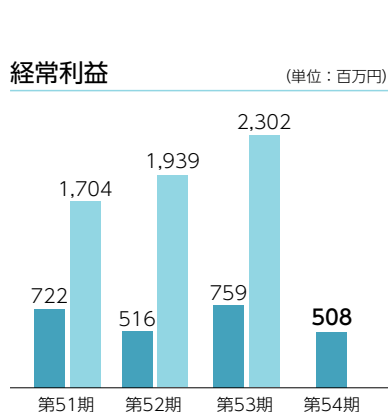
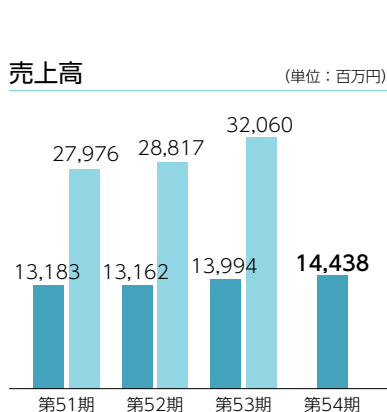


シリコンバレーでの発表では、アメリカで活躍する日本人投手の球の再現も行われた



投球の軌道と自分のスウィング軌道の差を確かめることもできる





	第51期 2013年4月1日から 2014年3月31日まで		第52期 2014年4月1日から 2015年3月31日まで		第53期 2015年4月1日から 2016年3月31日まで		第54期(9ヶ月決算) 2016年4月1日から 2016年12月31日まで	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期(予想)
売上高(百万円)	13,183	27,976	13,162	28,817	13,994	32,060	14,438	23,900
経常利益(百万円)	722	1,704	516	1,939	759	2,302	508	1,600
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益(百万円)	273	645	102	1,238	386	1,098	226	780
1株当たり当期(四半期)純利益(円)	22.95	53.90	8.43	101.38	30.96	88.09	18.13	62.40
総資産(百万円)	22,283	23,554	22,948	25,583	25,117	28,995	26,754	—
純資産(百万円)	10,715	10,796	11,001	12,447	12,540	13,186	13,085	—

(注) 1. 1株当たり当期(四半期)純利益は、期中平均の株式数により算出しております。  
 2. 決算期変更により、第54期事業年度は2016年4月1日から2016年12月31日までの9ヶ月間となります。

## 会社の概況

(2016年9月30日現在)

商号	株式会社AOI Pro. (英文名AOI Pro. Inc.)	
設立	1963年10月25日	
資本金	3,323,900千円	
従業員	341名 (AOI Pro. グループ893名)	
主要な事業所	本社	東京都品川区
	支店	米国カリフォルニア州カラバサス
	オフィス	新橋 (東京都中央区)
		赤坂 (東京都港区)
	撮影スタジオ	神奈川県横浜市
編集スタジオ	東京都渋谷区	

## 取締役

(2016年9月30日現在)

会社における地位	氏名	担当
代表取締役	中江 康人	社長執行役員 グループCEO
代表取締役	譲原 理	副社長執行役員 グループCFO
取締役	潮田 一	常務執行役員 制作第1～第3部・企画演出部・グローバルビジネス部・グループ海外事業 管掌
取締役	小形 浩隆	常務執行役員 制作サポート部・エンタテインメントコンテンツ部・人事総務部・リスクマネジメント部・法務部 管掌
取締役	田中 優策	執行役員 制作第4～第6部・グループCM制作事業 管掌
社外取締役	三橋友紀子	
取締役 監査等委員	八重樫 悟	
社外取締役 監査等委員	高田 一毅	
社外取締役 監査等委員	渡辺 久	
社外取締役 監査等委員	花房 幸範	

## 株式の状況

(2016年9月30日現在)

発行可能株式総数	38,000,000株	
発行済株式の総数	13,334,640株 (自己株式 531,076株を含む)	
株主数	3,938名	
大株主の状況		
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社コスモチャンネル	1,373	10.7
株式会社イマジカ・ロボットホールディングス	1,000	7.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	910	7.1
原 仁	400	3.1
原 文子	328	2.5
資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託E口)	274	2.1
AOI Pro.従業員持株会	264	2.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	251	1.9
株式会社オムニバス・ジャパン	220	1.7
住友生命保険相互会社	220	1.7

(注) 1. 当社は、自己株式531,076株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。また、持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

2. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)及び日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)の持株数は、全て信託業務に係る株式数です。
3. 資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)の持株数274,500株は、株式給付信託(BBT)制度導入に伴う当社株式です。

## 株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
単元株式数	100株
公告方法	電子公告の方法により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 フリーダイヤル 0120-782-031 <b>株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関を変更いたしました。</b> <b>詳細は、P3株主名簿管理人の変更についてをご参照ください。</b>
上場証券取引所	東京証券取引所

### (ご注意)

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問合せください。なお、三井住友信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。



環境に配慮したFSC®認証紙と  
植物油インキを使用しています。

株式会社 AOI Pro. 本社 〒141-8580 東京都品川区大崎 1-5-1 大崎センタービル TEL.03-3779-8000(代表)

ホームページ [AOI Pro](http://www.aoi-pro.com/) で [検索](http://www.aoi-pro.com/) <http://www.aoi-pro.com/>